

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	05 労働費	項	02 労働諸費	目	01 労働諸費		
事業名	労働総務諸経費			担当課	商工文化課	予算書頁	P120	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
9,839千円	9,839千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		9,839千円		
<p>【事業の目的】 高齢者の能力を活かした就業及び社会参加活動を支援し、活力ある地域社会づくりに資するため、勝山市シルバー人材センターが行う事業に対して支援を行う。</p>								
<p>【事業の概要】 ○補助金 9,839千円</p>								
<p>[財源内訳] ○—</p>								
<p>[主な内容] ○シルバー人材センター活動事業補助金 高齢者等の雇用の安定等に関する法律第36条に基づく国の高齢者就業機会確保事業として、勝山市シルバー人材センターの事業運営費及び派遣事業である高齢者活用・現役世代雇用サポート事業に対し、補助金を交付する。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	05 労働費	項	02 労働諸費	目	01 労働諸費		
事業名	労働貸付金・預託金			担当課	商工文化課		予算書頁	P120
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
95,000千円	95,000千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		95,000千円		0千円		

【事業の目的】
 勤労者の生活安定に資するための融資等の資金として、北陸労働金庫へ預託し、勤労者への融資等の資金とすることにより勤労者の生活安定を図る。

【事業の概要】
 ○貸付金 95,000千円

[財源内訳]
 ○勤労者生活安定資金預託金戻入 45,000千円
 ○労働金庫預託金戻入 50,000千円

[主な内容]
 ①勤労者生活安定資金預託金
 勤労者の生活安定に資するための融資等の資金として無利子で預託する。

利用実績 (千円)					
勤労者生活安定資金	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数	6	8	8	9	—
金額	6,180	7,400	13,400	10,164	—

②北陸労働金庫預託金
 市内の勤労者の厚生福祉増進を目的とする融資の資金として預託する。

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費		
事業名	農業委員会費			担当課	農業委員会事務局		予算書頁	P121
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
7,967千円	9,582千円		△ 1,615千円		△ 16.9%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
5,208千円		0千円		211千円		2,548千円		

【事業の目的】
 農業生産力の向上及び農業経営の合理化等による農業者の地位向上に寄与するため設置される、農業委員会の運営を行う。

【事業の概要】

○報酬	6,260千円	○報償費	9千円
○旅費	284千円	○消耗品費	189千円
○印刷製本費	54千円	○通信運搬費	332千円
○使用料及び賃借料	114千円	○負担金	725千円

[財源内訳]
 ○農業委員会補助金 2,151千円
 ○農地利用最適化交付金 3,057千円
 ○農業者年金業務受託金 209千円
 ○県農業会議助成金 2千円

[主な内容]
 ①毎月の定例会の運営
 ・毎月の定例農業委員会において、農地の売買、賃借、転用等を審議する。

②農地利用の最適化活動への支弁
 ・農業委員・農地利用最適化推進委員の、担い手への農地集積／遊休農地の発生防止／新規参入の促進、等の活動に対し報酬を支払う。
 ・農業委員 12名 ・農地利用最適化推進委員 10名

③農業者年金の加入推進
 ・60歳未満の農業者に対し、訪問による加入促進の案内を実施する。

農業者年金加入者数

R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
1	0	1	1	1

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費		
事業名	機構集積支援事業費			担当課	農業委員会事務局	予算書頁	P122	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
254千円	339千円		△ 85千円		△ 25.1%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
254千円		0千円		0千円		0千円		

【事業の目的】
 農地の利用状況調査（農地パトロール）を行い、不耕作地について所有者へ利用意向調査を行う。また、農業委員の資質向上のための研修に参加する。

【事業の概要】
 ○旅費 5千円 ○消耗品費 183千円
 ○通信運搬費 66千円

〔財源内訳〕
 ○機構集積支援事業費補助金 254千円

〔主な内容〕
 ①利用状況調査
 農地パトロールを実施し、農地の利用状況を調査する。
 ②利用意向調査
 農地パトロールにて認められた不耕作地について、今後の意向を調査する。
 ③委員の資質向上のための活動
 北信越ブロックにて開催される研修会に参加する。

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業委員会費		
事業名	担い手農地集積促進事業費			担当課	農業委員会事務局	予算書頁	P122	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
163千円	106千円		57千円		53.8%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		163千円		

【事業の目的】
 勝山農業振興地域外の農地について、農地中間管理機構を介した集積の促進および担い手への支援を目的とする。

【事業の概要】
 ○補助金 163千円

〔財源内訳〕
 ○-

〔主な内容〕
 ①担い手農地集積促進事業補助金
 農地中間管理機構へ初めて利用権を設定した農地について、担い手へ補助金を交付する。
 ・事業対象年度 : 令和3年度～令和8年度
 ・補助対象 : 勝山農業振興地域外の農地
 ・貸付始期 : 令和3年1月1日～令和8年3月31日
 ・補助額 : 5円/㎡ (1,000円未満切捨)
 ・中間管理機構へ利用権設定 (対象農地1回限り)

借り手人数に応じて、勝山市農業公社に事務費として補助金を交付する。
 ・事務補助金 : 借受人1人につき1,000円

受け手への補助金 (㎡)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
対象面積	40,228	18,066	69,469	25,023	32,104

事務補助金 (人)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
受け手人数	8	3	4	5	3

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業名	農地活用支援事業費			担当課	農林課		予算書頁	P122	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
13,641千円		14,600千円		△ 959千円		△ 6.6%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		13,641千円			

【事業の目的】

集団転作の推進と特産物の生産振興及び農作業の省力化により、農業経営の安定と農業所得の向上を図る。

【事業の概要】

○補助金 13,641千円

【財源内訳】

○-

【主な内容】

①水田利用ミニ団地化促進事業

水田の地縁的なつながりによる団地化を促進するため、1ha以上の転作団地に対し補助金を交付する。

交付要件 1ha以上の転作団地 交付単価 3,600円以内/10a

R8年度予算 交付金額：7,500千円

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
取組面積	252.1	254	256.9	230	239

②園芸作物等生産支援事業

園芸作物等の栽培に取り組む生産者の機械の導入を支援するため、補助金を交付する。

R8年度予算 交付金額：1,150千円

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数	7	4	8	4	5

【次頁へ】

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業名	農地活用支援事業費			担当課	農林課		予算書頁	P122	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
13,641千円		14,600千円		△ 959千円		△ 6.6%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
0千円		0千円		0千円		13,641千円			

【前頁より】

③園芸作物等出荷販売奨励事業

エゴマの栽培に取り組む生産者のエゴマの作付面積に対し補助金を交付する。

R8年度予算 交付金額：500千円

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
面積	364	328	325	500	500

④生分解性マルチ普及推進事業

里芋栽培に必要な生分解性マルチの購入に対し補助金を交付する。(生分解性マルチと黒マルチの差額)

R8年度予算 交付金額：491千円

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
申請者数	21	9	7	6	10
申請本数	191	106	89	89	129
1本あたりの助成額	1,800	3,800	3,800	3,800	3,800

⑤畦畔用防草シート普及推進事業 【拡充】 [4,000千円]

草刈りにかかる労力と経費を削減するため、畦畔の防草を目的に設置する防草シートの購入に対し補助金を交付する。補助率及び農地面積による補助上限額を拡充する。

農地合計面積	補助単価(一般)	補助単価(担い手)	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
0~2.5反未満	31,800	95,400	-	3	4	3	3
2.5~5反未満	63,600	190,800	-	2	3	4	3
5~7.5反未満	95,400	286,200	-	5	7	3	4
7.5~10反未満	127,200	381,600	-	1	4	1	4
10反以上	150,000	450,000	-	17	13	11	10
合計			-	28	31	22	24

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	農業振興諸経費			担当課	農林課		予算書頁	P122
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
28,813千円		57,782千円		△ 28,969千円		△ 50.1%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
7,886千円		0千円		0千円		20,927千円		

【事業の目的】
地域の農業振興に係る各種経費の支出、各種団体、協議会等への支援を行う。

【事業の概要】

○報償費	5千円	○旅費	48千円
○消耗品費	56千円	○修繕料	76千円
○通信運搬費	245千円	○手数料	24千円
○負担金	265千円	○補助金	28,087千円
○公課費	7千円		

【財源内訳】
○福井百歳やさい支援事業補助金 350千円
○水田農業構造改革対策推進事業補助金 7,536千円

【主な内容】
①第5次食育推進計画アンケート調査の実施 【新規】 [301千円]
市民の「食」に対する意識や食生活の実態を把握し、第5次勝山市食育推進計画策定のための基礎資料とするため、アンケート調査を実施する。

②奥越農業振興協議会負担金
地域農業の振興及び農家生活の向上等、生産と生活の調和ある農村を形成するため、農業改良普及事業等の費用の一部を負担する。
R8年度予算 交付金額：151千円

③福井そばルネッサンス推進事業負担金
福井そばルネッサンス推進実行委員会を通じて、そば文化・伝統の復興、継承及び活性化を図るための費用の一部を負担する。
R8年度予算 交付金額：45千円

④米保冷库等整備事業補助金
勝山市産米の保管、出荷、販売等に必要な設備、資材等の購入経費に対し補助金を交付する。
R8年度予算 交付金額：5,670千円

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	農業振興諸経費			担当課	農林課		予算書頁	P122
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
28,813千円		57,782千円		△ 28,969千円		△ 50.1%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
7,886千円		0千円		0千円		20,927千円		

【前頁より】

⑤農業農村活性化事業補助金
ふるさと活性化推進事業（勝山の食文化の伝承と地産地消の実践を図る。）、担い手活性化事業（担い手の連携を深め、地域農業の振興と育成を図る。）農村文化体験事業（里芋掘り体験事業、食育に関する事業）
R8年度予算 交付金額：255千円

⑥福井百歳やさい支援事業補助金
伝統野菜である勝山水菜及び妙金ナスの維持拡大を図るために要する経費に対し補助金を交付する。
R8年度予算 交付金額：350千円

⑦農業公社運営費補助金
農業公社に対する運営補助金を交付する。
R8年度予算 交付金額：12,945千円

⑧青果市場出荷奨励事業補助金 【新規】 [1,331千円]
農業経営の安定と農業所得の向上を図るため、かつやま青果市場への農林産物等の出荷者に対し補助金を交付する。

⑨水田農業構造改革対策推進事業補助金
市農業再生協議会に対し補助金を交付する。
R8年度予算 交付金額：7,536千円

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	中山間地域等支援事業費			担当課	農林課		予算書頁	P123
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
120,901千円	90,723千円		30,178千円		33.3%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
92,335千円		0千円		0千円		28,566千円		

【事業の目的】
 中山間地域等において、農業生産活動の維持を図り多面的機能を確保する。集落等が農用地を適切に維持・管理していくための協定を締結し、集落等の継続的な農業生産活動を支援する。

【事業の概要】

○職員手当等	208千円	○消耗品費	43千円
○燃料費	37千円	○修繕料	27千円
○通信運搬費	25千円	○委託料	2,500千円
○補助金	118,061千円		

【財源内訳】

○中山間総合対策支援事業補助金	3,648千円
○中山間地域等直接支払事業交付金	85,547千円
○中山間地域等直接支払推進事業補助金	2,840千円
○中山間地域土地改良施設等保全基金事業補助金	300千円

【主な内容】

①中山間地域等直接支払事業交付金 【拡充】 [114,063千円(県85,547千円)]
 農業生産条件の不利な傾斜の多い農地において、集落等の単位で農業生産活動等を行う場合に、各集落毎の活動面積に応じて補助金を交付する。なお、対象農用地の傾斜区分を見直し、複数の集落間での活動の連携(ネットワーク化)や多様な組織等の参画により、将来に向けて農業生産活動が継続的に行われる体制づくりを目指す。
 R8年度予算 交付集落：35集落 交付金額：114,063千円

実績 (ha)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
取組面積	598	597	596	596	779

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	中山間地域等支援事業費			担当課	農林課		予算書頁	P123
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
120,901千円	90,723千円		30,178千円		33.3%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
92,334千円		0千円		0千円		28,567千円		

【前頁より】

②中山間地域土地改良施設等保全基金事業補助金
 特に急傾斜な農地を抱える集落等において、中山間直払を実施している集落協定が行う営農活動に使用する材料購入に対して、1集落協定あたり定額300,000円の補助金を交付する。
 R8年度予算 交付集落：1集落協定 交付金額：300千円

実績 (集落協定)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
地区	1	2	2	2	1

③中山間総合対策支援事業補助金
 農作業をサポートする人材による小区画農地での耕起、田植、収穫等の農作業について支援を実施する。
 R8年度予算 サポートセンター活動支援事業 交付金額 100千円
 農作業受委託促進事業 交付金額 3,598千円

(千円)

実績年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
活動支援	100	100	100	100	100
受委託促進	3,843	3,926	3,598	3,926	3,598

予算	会計		一般会計		予算区分	現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費
事業名	新規就農者支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P124
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
3,018千円	3,618千円		△ 600千円		△ 16.6%		
予算額の財源内訳							
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)	
2,259千円		0千円		0千円		759千円	

【事業の目的】

就農初期の生産基盤の不安定な新規就農者の経営安定化を支援する。

【事業の概要】

○補助金 3,018千円

[財源内訳]

○新規就農者経営支援事業補助金 2,259千円

[主な内容]

①新規就農者経営支援事業補助金(経営開始資金)

新たに経営を開始する次世代を担う新規就農者(経営開始時49歳以下)に対し、就農直後の経営を確立するため資金を助成する。最長3年間。

月額125,000円×12ヵ月(R8年4月~R9年3月) 継続1名

R8年度予算 交付金額:1,500千円

②新規就農者経営支援事業補助金(就農奨励金)

新たに経営を開始する次世代を担う新規就農者(経営開始時50歳以上60歳未満)に対し、就農直後の経営を確立するため資金を助成する。

月額100,000円×12ヵ月(R8年4月~R9年3月) 継続1名

※1年目:月額150,000円、2年目:月額100,000円、3年目:月額50,000円

R8年度予算 交付金額:1,200千円

③新規就農者住宅確保支援事業補助金

県外からの新規就農者の住宅の確保を図るため、認定新規就農者に対し、経営開始後の家賃の一部を助成する。

月額26,500円×12ヵ月(R8年4月~R9年3月) 継続1名

R8年度予算 交付金額:318千円

予算	会計		一般会計		予算区分	現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費
事業名	米需給調整円滑推進事業費		担当課	農林課		予算書頁	P124
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
462千円	462千円		0千円		0.0%		
予算額の財源内訳							
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)	
462千円		0千円		0千円		0千円	

【事業の目的】

米の需給調整に伴う生産数量目標の設定や現地転作確認を実施する。

【事業の概要】

- 消耗品費 64千円
- 燃料費 56千円
- 修繕料 50千円
- 通信運搬費 86千円
- 委託料 206千円

[財源内訳]

○米需給調整円滑推進事業補助金 462千円

[主な内容]

①電算処理委託料

市に対する国からの事務費であり、水田情報一体化に伴う水田情報入力業務及び一体化帳票出力業務委託を継続して実施する。

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業名	農業機械・施設整備支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P124		
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
32,778千円		49,873千円		△ 17,095千円		△ 34.3%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
25,690千円		0千円		0千円		7,088千円			

【事業の目的】
 水田農業の継続的な経営発展に向けて収益性の高い農業の転換を図るため、営農の広域化や規模拡大、園芸導入を目指す集落営農組織等を支援する。また、中山間地域の多様な担い手の育成及び中山間の営農を継続させる体制づくりを支援する。

【事業の概要】
 ○補助金 32,778千円

【財源内訳】
 ○未来に繋ぐふくいの農業応援事業補助金 4,937千円
 ○新規就農者経営支援事業補助金 7,500千円
 ○中山間総合対策支援事業補助金 11,766千円
 ○意欲あるふくいの畜産支援事業補助金 1,487千円

【主な内容】
 ①未来に繋ぐふくいの農業応援事業
 補助率 県1/2以内 R8年度予算 交付金額：9,847千円

(千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)	—	—	2	1	3
金額(千円)	—	—	1,954	7,056	9,874

②新規就農者経営支援補助金(経営発展支援事業)
 補助率 県3/4以内(国1/2、県1/4) R8年度予算 交付金額：7,500千円

(千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)	3	1	0	1	1
金額(千円)	16,218	7,299	0	2,019	7,500

【次頁へ】

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	03 農業振興費		
事業名	農業機械・施設整備支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P124		
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
32,778千円		49,873千円		△ 17,095千円		△ 34.3%			
予算額の財源内訳									
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)			
25,690千円		0千円		0千円		7,088千円			

【前頁より】

③中山間総合対策支援事業(担い手支援対策事業)
 補助率 県1/3以内 市1/6以内 R8年度予算 交付金額：4,224千円

(千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)	3	4	4	3	1
金額(千円)	15,676	18,840	13,918	19,256	4,224

④中山間総合対策支援事業(営農省力化支援事業)
 補助率 県1/2以内 R8年度予算 交付金額：8,950千円

(千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)	3	2	2	5	3
金額(千円)	3,861	2,334	6,089	12,825	8,950

⑤意欲あるふくいの畜産支援事業
 補助率 県1/2以内 市1/6以内 R8年度予算 交付金額：2,230千円

(千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)				0	1
金額(千円)				0	2,230

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	環境保全型農業支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P124	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
4,978千円	3,194千円		1,784千円		55.9%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,765千円		0千円		0千円		1,213千円		

【事業の目的】

自然環境の保全に資する農業生産活動の推進を図る。

【事業の概要】

- 消耗品費 139千円
- 燃料費 30千円
- 通信運搬費 31千円
- 補助金 4,778千円

【財源内訳】

- 環境保全型農業支援事業補助金 3,565千円
- 環境保全型農業支援推進事業補助金 200千円

【主な内容】

- ①環境保全型農業支援事業補助金
 県が認定するエコファーマーが、化学肥料と農薬を慣行基準より5割以上低減し、かつ、緑肥作物の作付等による地球温暖化防止や、有機農業等での生物多様性保全に取り組んだことに対して補助金を交付する。

補助件数及び金額の推移 (千円)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
件数(件)	8	9	8	9	9
金額(千円)	2,816	3,114	3,395	4,552	4,778

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
事業名	地域農業確立支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P125	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
3,078千円	1,415千円		1,663千円		117.5%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,078千円		0千円		0千円		0千円		

【事業の目的】

策定された「地域計画」を継続的に更新し、農地の集積、新規就農、経営継承、農業法人、集落営農の支援を行う。また、担い手への農地集積と集約化により農業の体質強化を図る。

【事業の概要】

- 職員手当等 45千円
- 消耗品費 29千円
- 通信運搬費 13千円
- 補助金 2,991千円

【財源内訳】

- 地域農業確立支援事業補助金 3,078千円

【主な内容】

- ①農地集積・集約化
 担い手への農地の集積、集約を推し進める。
- ②機構集積協力金
 集約要件を満たした地区に対し、地域農業確立支援事業補助金を交付する。

集約を達成した地区への補助金 (地区、円)

	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
対象地区	16	12	1	1	3
交付額	9,769,400	4,518,000	33,600	2,682,600	2,990,400

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 畜産業費		
事業名	畜産振興諸経費			担当課	農林課		予算書頁	P125
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
20千円	20千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		20千円		
<p>【事業の目的】 市内畜産農家の基盤を強化し生産拡大を目指すため、各種支援を行い畜産業の振興を図る。</p> <p>【事業の概要】 ○補助金 20千円</p> <p>[財源内訳] ○-</p> <p>[主な内容] ①家畜自衛防疫推進協議会補助金 家畜自衛防疫推進協議会が実施する家畜伝染病予防対策事業の経費の一部に対し補助金を交付する。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年																			
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費																				
事業名	大用水・農道水路等維持管理費			担当課	農林課		予算書頁	P125																		
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)																					
11,716千円	11,633千円		83千円		0.7%																					
予算額の財源内訳																										
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)																				
0千円		5,500千円		0千円		6,216千円																				
<p>【事業の目的】 勝山大用水及び農道・水路の適正な維持管理を行い、安定的な水の供給及び洪水被害の軽減や地域用水として農村の景観を形成し、生態系の保全を図る。</p> <p>【事業の概要】</p> <table border="0"> <tr><td>○給料</td><td>165千円</td></tr> <tr><td>○報償費</td><td>70千円</td></tr> <tr><td>○光熱水費</td><td>201千円</td></tr> <tr><td>○保険料</td><td>42千円</td></tr> <tr><td>○委託料</td><td>664千円</td></tr> <tr><td>○使用料及び賃借料</td><td>4,054千円</td></tr> <tr><td>○改修工事費</td><td>6,000千円</td></tr> <tr><td>○補修用資材代</td><td>300千円</td></tr> <tr><td>○負担金</td><td>220千円</td></tr> </table> <p>[財源内訳] ○公共施設等適正管理推進事業債（長寿命化事業） 5,500千円</p> <p>[主な内容] ①土地・敷地賃借料 新旧勝山大用水敷地に対する賃借料を支払う。</p> <p>②補修用資材代、機械重機等借上げ料 水路・農道等の補修に係る原材料の支給、機械借上げ費の補助を行う。</p> <p>③改修工事 個別施設計画に基づき、計画的に新旧勝山大用水の改修工事を行う。</p>									○給料	165千円	○報償費	70千円	○光熱水費	201千円	○保険料	42千円	○委託料	664千円	○使用料及び賃借料	4,054千円	○改修工事費	6,000千円	○補修用資材代	300千円	○負担金	220千円
○給料	165千円																									
○報償費	70千円																									
○光熱水費	201千円																									
○保険料	42千円																									
○委託料	664千円																									
○使用料及び賃借料	4,054千円																									
○改修工事費	6,000千円																									
○補修用資材代	300千円																									
○負担金	220千円																									

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費		
事業名	農地多面的機能支払事業費		担当課	農林課		予算書頁	P126	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
134,118千円	132,595千円		1,523千円		1.1%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
100,738千円		0千円		0千円		33,380千円		

【事業の目的】
 農業施設（用排水路等）を地域ぐるみで保全管理する活動組織（集落）を支援する。

【事業の概要】
 ○職員手当等 300千円
 ○消耗品費 214千円
 ○燃料費 33千円
 ○通信運搬費 53千円
 ○補助金 133,518千円

【財源内訳】
 ○多面的機能支払事業交付金 100,138千円
 ○多面的機能支払事業補助金 600千円

【主な内容】
 ①多面的機能支払補助金
 多面的機能の維持の観点から必要と認める農用地を対象に、農地法面の草刈、水路の泥上げ等の保全活動、水路、ため池の軽微な補修や植栽による景観形成、施設の長寿命化のための活動に対して補助金を交付する。
 R8年度予算 交付組織：広域（60組織）＋単独（3組織）
 交付金額：133,518千円

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
取組面積	1,525	1,510	1,514	1,499	1,508
取組組織(広域)	56	57	58	58	60
取組組織(単独)	5	4	3	3	3

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 土地改良費		
事業名	土地改良(単単)事業費		担当課	農林課		予算書頁	P126	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
19,237千円	21,612千円		△2,375千円		△11.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
11,325千円		5,700千円		1,333千円		879千円		

【事業の目的】
 土地、水利等に関する諸条件の整備及び農村集落内環境の整備を実施し農業生産の向上と農用地の高度利用を推進するとともに、地域の実態に即した小規模な工事を実施し、生活環境の改善を図る。
 流域治水の機能強化を目的として、水田に雨水を一時的に貯留できる機能を組み入れることで排水路や河川等への排水制限を行い、大雨災害時の下流域の浸水被害リスクを低減させる。(一級河川畝見川)

【事業の概要】
 ○給料 412千円
 ○整備工事費 18,825千円

【財源内訳】
 ○農道・水路整備事業負担金 1,333千円
 ○県単土地改良事業補助金 7,500千円
 ○田んぼダム利活用促進事業補助金 3,825千円
 ○公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業) 5,700千円

【主な内容】
 ①県単土地改良事業
 区長要望等で要望のあった事項に対して改修工事を実施する。
 R8年度予算 工事箇所：9地区(農業用水路等の改修)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
地区	2	3	6	6	9

②田んぼダム利活用促進事業
 大雨災害時に一級河川畝見川下流域の浸水被害のリスクを低減させるため、流域治水の機能強化として水田の雨水貯留機能を高める田んぼダムを実施する。
 R8年度予算 工事箇所：1地区(東野)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
地区	-	1	-	2	1

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 土地改良費		
事業名	県営事業負担金			担当課	農林課		予算書頁	P126
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
20,642千円	26,700千円		△ 6,058千円		△ 22.7%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		17,200千円		0千円		3,442千円		
<p>【事業の目的】 県が施工する中山間地域総合整備事業及び農村地域防災減災事業に要する経費を負担し、農業生産基盤の整備及び農村地域の防災力の向上を図る。</p> <p>【事業の概要】 ○負担金 20,642千円</p> <p>[財源内訳] ○公共事業等債(農業農村) 17,200千円</p> <p>[主な内容] ①県営土地改良総合整備事業負担金 農村地域全体における災害対策上、改修等が必要と判断される区域を対象に農業用施設の整備を行い、農業生産の維持及び災害に強い農村づくりを推進する。 令和4年度より勝山東南部地区、令和7年度より伊波第2地区、令和8年度より松ヶ崎地区(旧妙金島地区)が着工し、農村地域の災害防止や継続的な営農の促進を図るために、農地及び農業用施設の整備を行う。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年																									
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 土地改良費																										
事業名	市単土地改良事業補助金			担当課	農林課		予算書頁	P126																								
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)																											
5,000千円	5,000千円		0千円		0.0%																											
予算額の財源内訳																																
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)																										
0千円		0千円		50千円		4,950千円																										
<p>【事業の目的】 地元地区が実施する、農道・用排水路・圃場等の農業用施設の改修工事に対し、勝山市単独土地改良事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。</p> <p>【事業の概要】 ○補助金 5,000千円</p> <p>[財源内訳] ○ふるさと水と土保全基金利子 50千円</p> <p>[主な内容] ①市単土地改良事業補助金 勝山市単独土地改良事業補助金交付要綱に基づき、土地改良事業に対して補助金を交付する。 R8年度予算 工事箇所：7地区(農業用水路等の改修)</p>																																
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="6">(地区)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7(見込)</th> <th>R8(予算)</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>									実績		(地区)						年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)			交付件数	7	5	8	8	7		
実績		(地区)																														
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)																											
交付件数	7	5	8	8	7																											

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 土地改良費		
事業名	土地改良事業諸経費			担当課	農林課		予算書頁	P127
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
3,653千円		990千円		2,663千円		269.0%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		3,653千円		

【事業の目的】
 土地改良事業など農業農村整備事業を促進するための必要な諸経費を支出し、農業生産基盤の整備及び農村の保全と管理を実施する。

【事業の概要】
 ○消耗品費 33千円
 ○手数料 24千円
 ○委託料 2,650千円
 ○負担金 280千円
 ○補助金 657千円
 ○公課費 9千円

[財源内訳]
 ○-

[主な内容]
 ①土地改良事業諸経費
 各土地改良関連団体に農業農村整備事業を促進するために負担金を支出する。また、勝山市土地改良区の事業費に対して補助金を交付する。

②水利権調査 【新規】 [2,650千円]
 関西電力(株)が国土交通省に対して行う発電取水量の申請に伴い、関連する灌漑用水の水利権を慣行から許可に切り替え申請するために必要な調査を実施する。

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費		
事業名	鳥獣害対策事業費			担当課	農林課		予算書頁	P127
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
11,646千円		15,751千円		△4,105千円		△26.1%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,818千円		0千円		0千円		7,828千円		

【事業の目的】
 有害鳥獣による農作物被害を軽減し、人身被害を未然に防止するための対策を実施する。

【事業の概要】
 ○報酬 708千円 ○報償費 400千円
 ○消耗品費 169千円 ○燃料費 127千円
 ○修繕料 100千円 ○手数料 73千円
 ○委託料 5,588千円 ○補助金 4,481千円

[財源内訳]
 ○鳥獣害のない里づくり推進事業補助金 3,818千円

[主な内容]
 ①有害鳥獣駆除事業委託料
 有害鳥獣捕獲隊を編成し、農林水産物に被害を与えている野生動物の捕獲を実施する。猟友会に捕獲・止め刺し・運搬の事業及び人材育成を委託する。

有害鳥獣の捕獲実績 (頭・匹)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
ニホンジカ	27	19	24	40	40
イノシシ	61	117	154	154	137
ツキノワグマ	6	17	21	34	27
サル	5	10	24	37	20
ハクビシン	55	79	93	-	-

②鳥獣被害防止総合対策事業補助金
 有害獣の農地への侵入を防止するために、ワイヤーメッシュ柵の整備に対して補助金を交付する。

ワイヤーメッシュ柵設置延長 (m)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
ワイヤーメッシュ柵	9,670	9,760	4,295	6,190	5,647

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費		
事業名	鳥獣害対策事業費			担当課	農林課		予算書頁	P127
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
11,646千円	15,751千円		△ 4,105千円		△ 26.1%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,818千円		0千円		0千円		7,828千円		

【前項より】

③鳥獣害のない里づくり推進事業（電気柵）補助金
有害獣の農地への侵入を防止するために、電気柵の整備に対して補助金を交付する。

電気柵設置延長 (m)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
電気柵	3,010	7,350	8,603	6,155	16,660

④猟銃所持初期経費支援事業補助金 【新規】 [308千円(県154千円)]
有害鳥獣(クマなど)による農作物や生活環境への被害を防止するため、担い手確保を目的として、新規の猟銃免許取得者に対して、猟銃を使用するまでに必要な経費(狩猟免許取得費、猟銃所持に必要な講習会や各種申請料等)に対して補助金を交付する。
(県1/2、市1/2) (必要経費 154千円/1名 × 2名)

⑤新規猟銃取得支援事業補助金 【新規】 [300千円]
有害鳥獣(クマなど)による農作物や生活環境への被害を防止するため、担い手確保を目的として、新規猟銃取得(購入)にかかる経費を3/4で補助する。
(市10/10) (必要経費 200千円×3/4×2名)

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費		
事業名	森林経営管理事業費			担当課	農林課		予算書頁	P128
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
3,000千円	3,000千円		0千円		0.0%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		3,000千円		

【事業の目的】

森林の多面的機能の発揮に向け、適時適切に伐採、造林、保育等の施策を実施し、林業経営の効率化及び森林管理の適正化の促進を図るため、経営や管理が適切に行われていない森林について、市が仲介役となり森林所有者と意欲と能力のある林業経営者をつなぐシステムを構築する。

【事業の概要】

○委託料 3,000千円

【財源内訳】

○-

【主な内容】

①森林経営管理制度に基づく意向調査等業務委託
森林環境譲与税を活用し、森林所有者の今後の森林管理の意向調査を実施する。

意向調査人数 (人)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
調査人数(延べ)	243	209	273	273	350

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費		
事業名	森林整備地域活動支援事業費		担当課	農林課		予算書頁	P128	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
4,140千円		3,675千円		465千円		12.7%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,105千円		0千円		0千円		1,035千円		

【事業の目的】
 森林経営計画を策定した民間団体が森林施業の集約化に繋げて行くための森林境界の明確化、作業路網の改良に対して支援を行う。

【事業の概要】
 ○補助金 4,140千円

【財源内訳】
 ○森林整備地域活動支援事業補助金 3,105千円

【主な内容】
 ①森林整備地域活動支援事業補助金
 森林所有者等による計画的かつ一体的な森林施業が行われるよう、施業区域明確化のための測量や経営計画作成、条件整備等に対して補助金を交付する。
 補助率：国1/2、県1/4、市1/4

R08：GPS測量 50ha、経営計画作成・条件整備 20ha

森林境界の明確化

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
GPS測量	50ha	50ha	55ha	55ha	50ha
経営計画作成 条件整備	25ha	20ha	30ha	30ha	20ha

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費		
事業名	林業振興諸経費		担当課	農林課		予算書頁	P128	
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)		
28,093千円		31,621千円		△3,528千円		△11.2%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,000千円		0千円		140千円		24,953千円		

【事業の目的】
 各種団体への負担金、補助事業の実施により、森林の保全及び緑化に対する意識の高揚、健全で活力のある森林の育成を図る。

【事業の概要】
 ○旅費 32千円 ○委託料 87千円 ○負担金 1,403千円
 ○補助金 11,851千円 ○交付金 10,000千円 ○繰出金 4,720千円

【財源内訳】
 ○地域未来交付金 3,000千円
 ○緑の少年団補助金 140千円

【主な内容】
 ①森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業負担金
 地域住民や地域外関係者等による活動組織が実施する森林の保管理、森林資源の活用を図る取組等を支援するため、福井県内の事業を取り纏めている福井県山林協会に負担金を支出する。

②高性能林業機械レンタル支援事業負担金
 ふくい県産材生産拡大協議会が実施する高性能林業機械レンタル支援制度に対し、県内17市町において森林整備面積の割合により負担する。協議会は福井県内で実施する利用間伐等に使用する高性能林業機械等のレンタルに対し助成する。県内ではどの施業地で作業しても補助を受けることが可能となり、年間を通じ安定した施業を可能とする。市内の対象者は、県の「意欲と能力のある林業経営体」及び「意欲と能力のある林業経営体へと育成を図る林業経営体」に認定されている(株)ツリーエーほか5事業体となる。(九頭竜森林組合(大野市)も対象事業者)
 事業費の負担割合：県1/4、市町1/4※森林整備面積按分(勝山市8.31%)、事業者1/2

③生産森林組合補助金
 生産森林組合が行う造林管理・保育管理・作業等の維持管理業務等に対し補助金を交付する。 R08：4組合

④緑の少年団活動推進事業補助金
 少年少女の緑に対する理解を深めるとともに、市内の緑の少年団活動の推進を図るため、その活動に対して補助金を交付する。 R08：4団体

⑤木質バイオマス有効活用事業補助金
 勝山市内で生じた間伐材を木質バイオマス発電所へ搬出した者に対し補助金を交付する(補助単価 250円/m³)。令和3年度から5年度までの3年間補助して終了した事業であるが、労務単価が令和3年度比で4000円/日上昇したことにより、間伐材の搬出経費が330円/m³上昇していることから、令和7年度より再度補助事業を3年間行う。

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業費	目	02 林業振興費
事業名	林業振興諸経費			担当課	農林課		予算書頁	P128
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
28,093千円	31,621千円		△ 3,528千円		△ 11.2%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
3,140千円		0千円		0千円		24,953千円		

【前頁より】

⑥森林組合作業員退職共済事業補助金
林業退職金共済制度の掛け金の一部に対して補助金を交付する。
R08：22名予定

⑦林業機械レンタル等事業補助金
県・市町で取り組む②高性能林業機械レンタル支援事業の対象外となるふくい自伐型林業協会に属する個人及び団体や福井県指導・青年林業士が所属する林業事業体に対して、林業機械レンタル費用の2/3以内、限度額は1機種250千円、同一年度で500千円の補助を行い、林業就労環境の改善を図る。
補助対象者は、ふくい自伐型林業協会に属する市内の個人・団体、福井県指導・青年林業士が所属する市内の林業事業体とする。ただし、②高性能林業機械レンタル支援事業の補助対象者は本事業の対象外とする。

⑧自伐型林業者育成支援事業補助金
担い手の減少等により森林の荒廃が懸念される市内の森林において、間伐や択伐を行い木材の搬出等をするための作業道を整備し、適正に森林の保安全管理を行うことで、森林が持つ多面的機能の維持増進を図るため、持続可能な森林経営を目指す自伐型林業者の育成及び確保に対して補助金を交付する。最長3年間。
月額125,000円×12ヵ月=1,500,000円/人
補助対象者は、次の条件を全て満たしているものとする。
・林業に就業時の年齢が55歳未満であること
・県内の自伐型林業大学校での研修を全て終了していること
・ふくい自伐型林業協会に属する団体に所属していること

⑨東山いこいの森魅力向上事業補助金 【新規】[6,000千円(国3,000千円)]
東山いこいの森を運営する(合)蛙家が円滑に活動を開始できるよう、施設の維持管理、改修、設備投資等の初期費用に対して補助金を交付する。令和7年度から令和9年度の期間、限度額18,000千円(6,000千円×3年)の債務負担行為を令和9年度までとしている。

⑩豊かな森づくり推進事業交付金
健全な森を次の世代に引き継ぎ、林道の減災対策、維持管理等を支援するため、林道の管理主体となる林道愛護組合及び地区などに対して補助金を交付する。

⑪市有林造成事業特別会計繰出金
市有林の維持管理に要する経費を一般会計から市有林造成事業特別会計へ繰り出す。

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	04 林道費	目	04 林道費
事業名	林道(県単)事業費			担当課	農林課		予算書頁	P129
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
24,351千円	36,166千円		△ 11,815千円		△ 32.7%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
11,850千円		11,200千円		970千円		331千円		

【事業の目的】
国庫補助事業の要件を満たさない林道整備事業に対し、県単補助事業にて舗装、改良工事を実施する。

【事業の概要】
○給料 651千円
○改良工事費 14,100千円
○舗装工事費 9,600千円

【財源内訳】
○県単林道舗装事業地元負担金 970千円
○県単林道整備事業補助金 11,850千円
○緊急自然災害防止対策事業債(林道) 11,200千円

【主な内容】
①県単林道整備事業
区長要望にて要望のあった林道の改良・舗装工事などを実施する。
補助率：県5/10、市4/10、地元負担1/10
【R8年度実施予定工事】
改良工事：2路線
舗装工事：4路線

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	04 林道費		
事業名	林道（単独）事業費		担当課	農林課		予算書頁	P129	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
587千円		914千円		△ 327千円		△ 35.8%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		587千円		
<p>【事業の目的】 国・県の補助対象とならない林道整備事業に対して、市単独事業において実施する。</p> <p>【事業の概要】 ○消耗品費 35千円 ○修繕料 50千円 ○手数料 13千円 ○委託料 364千円 ○使用料及び賃借料 125千円</p> <p>[財源内訳] ○-</p> <p>[主な内容] ①事務諸経費 事務遂行上、必要な経費を計上する。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	05 林業施設費		
事業名	森林公園維持管理費		担当課	農林課		予算書頁	P130	
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
358千円		351千円		7千円		2.0%		
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		358千円		
<p>【事業の目的】 近年の自然志向、ふるさと志向に対応し、森林を保全しつつ森林の特性を生かした自然とのふれあいの場所を提供するため、森林公園の施設管理を行う。</p> <p>【事業の概要】 ○消耗品費 3千円 ○光熱水費 31千円 ○手数料 2千円 ○委託料 322千円</p> <p>[財源内訳] ○-</p> <p>[主な内容] ①維持管理委託料 森林公園の維持管理に係る清掃（トイレ・炊事場及び駐車場）、倒木の復旧、芝生広場の刈込及び散策路等の刈払いの委託等、適切な管理を実施する。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	06 林道維持費		
事業名	林道維持管理費			担当課	農林課		予算書頁	P130
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
6,150千円	5,278千円		872千円		16.5%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
0千円		0千円		0千円		6,150千円		

【事業の目的】
 広域基幹林道、利用度の高い林道に対して、補修及び修繕等を重点に維持管理事業を実施する。

【事業の概要】

○報償費	197千円
○燃料費	287千円
○保険料	42千円
○委託料	5,380千円
○使用料及び賃借料	44千円
○補修用資材代	200千円

【財源内訳】
 ○-

【主な内容】

①協力者等謝礼
 谷フットパス等の遊歩道及び林道の草刈り、補修等の管理に対し謝礼を支払う。

②側溝清掃等委託
 安全で安心な林道維持のため、法恩寺線、小原線、杉山恐竜道線の草刈り等を実施する。
 また、R4、R5の大雨により法恩寺線及び岩屋線の側溝が土砂で埋没しているため、除去を行う。
 また、勝山市で管理する林道8路線（小原線、岩屋線、法恩寺線、一本松線、水呑谷線、取立山支線、杉山恐竜道線、五本寺線）については、例年、雪や大雨、経年劣化により倒木や落石が発生する。このことから、これらが発生した場合に対応する。

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費		
事業名	水産振興事業費			担当課	農林課		予算書頁	P131
R8当初予算額(A)	R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)			
8,724千円	5,682千円		3,042千円		53.5%			
予算額の財源内訳								
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)		
2,950千円		0千円		0千円		5,774千円		

【事業の目的】
 勝山市漁業協同組合、漁業者等が行う多面的機能の効果的・効率的な発揮に資する取組みを支援する。

【事業の概要】

○委託料	1,200千円
○負担金	217千円
○補助金	7,307千円

【財源内訳】
 ○農山漁村地域整備事業交付金 2,950千円

【主な内容】

①勝山やまのサーモン魅力発信事業
 R5年度に新規特産品として創出した「勝山やまのサーモン」を市民に周知し、知名度を高めることを目的に、市内の全小中学生に「勝山やまのサーモン」を給食に提供する。
 R8年度予算額：1,200千円

②県水産多面的機能発揮対策地域協議会負担金
 環境保全に大きな影響を及ぼす内水面の生態系の維持・保全・改善を図るため、清掃活動、モニタリング、小学生等を対象にした出前講座を開催する等の活動費の補助に対する負担金を支出する。

実績 (円)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
負担金	177,532	134,826	184,500	211,050	210,000

③稚鮎放流事業補助金
 勝山市漁業組合が実施する稚鮎放流事業に対する補助金を交付する。
 (補助額) 放流量の15/100(下限600kg) × アユ1kgあたりの放流単価

実績 (千円)

年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
稚鮎放流量(kg)	3,630	3,300	3,800	3,300	3,300
補助金額(千円)	1,952	2,480	2,237	2,406	2,463

【次頁へ】

予算	会計		一般会計		予算区分	現年	
	款	06 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費	
事業名	水産振興事業費			担当課	農林課	予算書頁	P131
R8当初予算額(A)		R7当初予算額(B)		増減額(C)=(A)-(B)		増減率(D)=(C)/(B)	
8,724千円		5,682千円		3,042千円		53.5%	
予算額の財源内訳							
国・県(E)		市債(F)		その他(G)		一般財源(A-E-F-G)	
2,950千円		0千円		0千円		5,774千円	

【前頁より】

④九頭竜川勝山あゆ友釣り体験事業補助金
 体験を通して鮎釣りの楽しさを知ってもらうことで、遊漁者の増加及び「九頭竜川勝山あゆ」のPRを図る。

実績 (千円)					
年度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(予算)
補助金額(千円)			444	100	402

⑤水産業緊急資金利子補給金
 R4年8月発生の豪雨による被災養殖業者等の早期経営再建に図るため、融資機関から借り入れる資金に係る利子に対し助成を行う。
 R8年度予算 交付金額：17千円

⑥加工施設整備事業補助金 【新規】 [4,425千円(国2,950千円)]
 勝山観光まちづくり株式会社が、「勝山 やまのサーモン」を生鮮品以外の形でも提供し、加工食品としての展開を進めることで、年間を通じた安定的な販売と販路拡大を図ることを目的として実施するサーモン加工処理施設への設備導入に対し、助成を行う。